

授業科目 作業療法倫理学

【担当教員名】 矢谷令子	対象学年	3	対象学科	作業療法
	開講時期	前期	必修・選択	必修
	単位数	1	時間数	15

<一般目標：G I O>

作業療法士としての職業倫理に先立ち、個人、社会、公民の倫理、医の倫理等からその基本を学び、人として、職業人としての倫理観を修得し実践に役立てることができる。

<行動目標：S B O>

1. 人と倫理の発生について学び、気づいた点を記述することができる。
2. 作業療法に関連する諸倫理について、その考え方を学ぶと共に、職業人としての倫理観を把握し説明することができる。
3. 現代社会にみる諸事項（カレントトピックス）と倫理について自分の意見を主張することができる。
4. 医療行為と法的規制の知識について事例を通して友人と話し合うことができる。
5. 臨床医学研究倫理と作業療法研究との関わりについて具体的な事項に言及、説明することができる。
6. 学習した倫理知識また、態度の取り方等、今後の職業生活に生かす自覚について友人と意見交換することができる。

回数	授業計画又は学習の主題	SBO	
		番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1	人間理解、倫理理解	1	話し合い、討議、講義
2	専門職業倫理、臨床倫理と自分	2,5	討議
3	社会情勢にみる倫理的話題	3	討議、研究
4	同上	3	発表
5	医療行為と法的規制	4	講義
6	ミニシンポジウム	6	シンポジウム参加
7	ミニシンポジウムとまとめ	6	シンポジウム参加

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>
教科書				
参考書	当日紹介			
その他の資料	配付資料			

<p>【評価方法】</p> <p>自己評価 30%</p> <p>チェックリスト 60%</p> <p>出席 10%</p>	<p>【履修上の留意点】</p> <p>積極的に意見を交換できるよう、充分思考過程を尊重する。</p>
--	---